

<p>目 標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健的で安全な環境をつくり、個々の状態に応じたかかわりをするので快適に生活できるようにする。 ・ 個々の子どもの生理的欲求や甘えなどの依存欲求を満たし、生命の保持と情緒の安定を図る ・ いろいろな滑動を通し、進んで身体を動かそうとする。 ・ 身近な人と親しみ、愛情や信頼感をもつ。 ・ 身近な環境に親しみ、様々なものに興味をもつ。 ・ 指さしや片言で自分の思いを伝えようとし、表現する喜びを味わう。 		
<p>子 ども の 姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人で立ち上がって歩き始め、手を使い、言葉を話すようになり、身近な人や身の回りの物に自らかかわっていく。 ・ 手づかみやスプーン、コップを持つなどして一人で食べるようになる。 ・ いろいろな味が分かり好みが出てきて、食べ物の好き嫌いが出始め、食べる量にも個人差が見られるようになる。 ・ 排泄は保育者に知らせたり、自分から行こうとしたりするようになるが、個人差も大きい。 ・ 午睡はしだいに午後1回になり、保育者に言葉をかけてもらったり、かかわってもらったりして、一人で寝られるようになる。 ・ 身の回りのことを自分でしたり、「イヤ」とか「じぶんで」などといい、簡単な衣服の脱ぎ着が保育者の援助で出来るようになる。 ・ 清潔な時の気持ちよさが分かり、汚れると「バッチィ」などと言って知らせ、きれいにしてもらおうと満足する。 ・ 歩くことを喜び、でこぼこ道や緩い坂道を歩いたり、低い段を昇り降りしたりして、全身運動を活発にする。 ・ 感覚運動・探索活動が盛んになり、押したり引いたり、開けたり閉めたり、投げたり追いかけたり、入れたり出したり、いろいろな繰り返しの運動を楽しんでいる。 ・ つまむ、握る、こねるなどの手指を使った遊びに関心を持ち、しきりに指先を使うようになる。 ・ 手首を使って、スコップでバケツに砂を入れるなど、簡単な道具を使おうとする。少し高い所にある物を低い踏み台を使って取る。 ・ 担当保育者に愛情を示すようになり、褒められると喜んだり、得意になったりする。 ・ つもり、見立てなどの象徴機能が出始め、人や物とのかかわりが強まる。 ・ 指さし、身ぶり、片言などで思いを伝えたい欲求が高まり、二語文を話し始める。 ・ 大人の言うことが分かるようになり、「待っててね」で待ったり、「やめようね」で行動をやめたりするようになる。 		
	<p>I 期 (4月～8月)</p>	<p>II 期 (9月～12月)</p>	<p>III 期 (1月～3月)</p>
<p>ね ら い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 好きなこと、やりたい遊びが十分できる環境の中で、保育者への依存の要求を満たしながら信頼関係をつくっていく。 ・ 園生活に慣れ、1日の保育の流れに沿って生活活動を保護者といっしょにする。 ・ 自然物や身近な用具や玩具に興味を持ち、進んで触れたり試したりして遊ぶ。 ・ 砂遊びや水遊びを思う存分楽しみながら外界に対して興味や関心を持つ。 ・ 保育者の話しかけや発語を促されたりすることにより、言葉を使うことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活リズムが安定し、1日の保育の流れに沿って食事を喜んで食べ、排せつ睡眠などの生活活動を保育者と一緒にする。 ・ 保育者とかわる中で、少しずつ言葉を覚え、要求や自分の気持ちを簡単な言葉で伝えようとする。 ・ 様々な食品や調理法に慣れ、楽しい雰囲気の中で意欲的に食べるようになる。 ・ 見立て遊びや、つもり遊びを楽しむ。 ・ 身の回りにいろいろな人がいることを知り、友だちとかかわって遊ぶ。 ・ 戸外遊びや散歩を喜び、秋の自然の中で自由な活動を十分にいきい体を動かすことを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心できる保育者との関係のもとで食事、排せつなど簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。 ・ 1日の生活の流れがわかり食事、排せつ、睡眠などの生活のリズムができるようになる。 ・ 保育者だけでなく友だちにも関心を示し、かかわって遊ぶことを楽しむ ・ 保育者を仲立ちとして、生活や遊びの中で簡単な言葉のやりとりを楽しむ。 ・ 身近な小動物や植物を見たり、触れたり保育者の話を聞いたりして興味関心を広げる。
<p>内 容</p>	<p>心と身体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい生活の場になれ、保育者に親しみ、安心して自分の気持ちを表す。 ・ 園の食事に慣れ、食べさせてもらったり、手づかみやスプーンで食べようとしたりする。 ・ 顔を拭いてもらったり、手を洗ってもらったりして、気持ちが良くなったことを知る ・ 絵本を見て遊ぶ。 ・ 保育者と一緒に歌ったり手遊びをしたりして楽しく遊ぶ。 ・ 自然物や身近な物に対して好奇心や興味を持ち、見たり触ったりして、きげん良く遊ぶ。 <p>人とのかかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オムツをぬらす時が多いが、オマルや便器での排せつに慣れていく。 ・ 保育者についてもらって安心して眠る。 ・ 一人でパンツを脱ごうとする。 <p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外で好きなところを歩き回ったり、砂場や水たまりを歩いたりする。 ・ 保育者と一緒に、砂遊びや水遊びを楽しむ。 <p>言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他人の物と自分の物がわかる。 ・ したいこと、してほしいことを、表情や指さし、動作、一語文などで表す。 ・ 名前を呼ばれたら、身振りや声で返事をする。 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵本を見たり、お話を喜んで聞いたりする。 ・ いろいろな快い音や音楽を聞いて、全身で楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者と一緒に歌に合わせ体を動かしてあそぶ。 ・ 少しずつスプーンに慣れ、手助けをされながら食べようとする。 ・ 排尿、排便の時間が大体決まり、誘われるとトイレに行こうとする。 ・ 午前中眠らなくなる。 ・ 保育者が近くにいと、一人で布団に入り、寝る。 ・ 玩具で遊んだ後は保育者と一緒に片づける。 ・ 「待っててね」「いらっしゃい」などの言葉が分かるようになる ・ 簡単に扱えるリズム楽器で色々な音を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日の生活の流れが分かり、園の生活リズムに合わせて行動しようとする。 ・ 色々な食材を見たり、触ったりして意欲的に食べる。 ・ 一人でパンツをはこうとする。 ・ スナップ付きの上着が一人で脱げる。 ・ 介助してもらい、せっけん液を使って手洗い場で手を洗う。 ・ 手すりを持って階段を昇ったり、降りたり、坂道を一人で登ったりする。 ・ 玩具や色々な道具を使って、見立て遊びや、つもり遊びを楽しむ。 ・ 色々な実物に触れ、「コレナニ？」と聞いて言葉に関心を持つ。 ・ 保育者と一緒に歌を歌ったり、簡単な手遊びをしたり、また、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。 ・ 太いパスやフェルトペンなどでなぐり描きを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ きげん良く、進んで園へ来る。 ・ 食べ物に興味を持ち、スプーンを使って自分で食べようとする。 ・ 自分で手を洗ったり、顔を洗ったりして、きれいになることを喜ぶ。 ・ 遊びを通して友だちとのかかわりを持つ。 ・ 決められたところへ物を入れたり、出したりする。 ・ 少しの間待つようになる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食前、食後のあいさつを動作や言葉で表す。 ・ 排泄したい時は、保育者に知らせたり、自分からトイレに行って排泄したりする。 ・ パンツを一人で脱ぎ着したり、服を自分で着ようとしたりする。 ・ またいだり、くぐったり、低い段から飛び降りたりする。 ・ 色々な物を使って、つもり遊びをする。 ・ 二語文を話し出し、生活や遊びの中で簡単なやり取りができる。 ・ 「かたづけような」とか「座りましょう」といった言葉による指示がわかり、自分から行動しようとする。 ・ 好きな歌をうたったり、リズム遊びを楽しんだりする。 ・ 粘土を使って、指先の遊びを楽しみ、作ったもので見立て遊びをする。
<p>評価と課題</p>			